

迎春

新年あけましておめでとうございます。保護者や地域の皆様には、本校教育活動の推進にご支援ご理解を賜り、誠にありがとうございます。

これからも学校・家庭・地域が一体となった教育活動に取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年は戌（いぬ）年です。犬は社会性があり、忠実な動物、人との付き合いも古く親しみ深い動物であることから、戌の干支の特徴として「勤勉で努力家」とあります。また、戌年は「結実」を表す年といわれ、努力が報われ、形になる年です。勉強、部活動、人間関係など、これまで続けてきたさまざまな取組の結果が表れる年です。前向きに地道な努力を重ねることで、自分の目標、夢を実現できる1年にしてください。

今日から3学期がスタートしました。3学期は、次年度に向けての大切な学期です。3年生は、あと64日で本校を卒業し、新しい世界に踏み出していきます。その前には、入学試験という一つの壁を乗り越えていかなければなりません。また、入学後もいろいろな試練が君たちを待ち受けています。1・2年生も、学年が進むにつれ新たな課題が生まれてきます。ひとつひとつの壁に立ち向かい、乗り越える力をしっかりと身につけていけるよう頑張ってください。

そんな壁に立ち向かっていくとき、壁を乗り越えられるかどうかは、君たちの考え方、心の持ち方で大きく変わってきます。目標や夢に向かって、愚直に努力を続けていくことが、成功への鍵です。

みなさんにこんな昔話を紹介します。



ある晩、一匹のネズミが水の入った木の桶(おけ)の中に落ちました。最初は飛び出ようと努力しましたが、水面から飛び出すには、あまりにも高く無理でした。

そこで、桶(おけ)の周りを食い破って出ようとかじり始めました。泳ぎながらかじるわけですから、なかなか難しく、しかも木がかたくて食い破れそうにありません。あわてたネズミは、場所を変えてまたかじり始めました。ところが、やっぱり駄目で、また違うところをかじり始めました。散々、あちこちを食い破ろうとしましたが、ついに力尽きて水の中に沈んでしまいました。

死んだネズミを発見した家の人は、「あわてて逃げようとして、あちこち食い破ろうとしたのだなあ」とわかりました。しかし、よく見ると、あと少しで食い破れるところが何か所もありました。

もし、ネズミが最初にかじりだしたところをあきらめずに噛み続けていたら、木を食い破って穴をあけ、桶の中から逃げることはできたはずです。

みなさんもこのネズミと同じようなことをしていませんか。ちょっとしんどいことに会おうとすぐにあきらめて違うことをする。また困難に出会おうとやめて違うことをする。中途半端なことで、すべて終わってしまうということはありませんか。

一つの目標に向かって努力を続けてください。あきらめかけたとき、ネズミの話を思い出してください。前向きに壁に立ち向かっていきましょう。

『為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり』

部活動の成果 着々と!!

【卓球部】

大阪市 7 B 卓球部ダブルス大会 2 部リーグ準優勝 山田君(1-1) 小松山君(1-3)ペア
第 5 回オータムカップ卓球大会 男子団体 3 位
FMT 交流卓球大会 男子団体 3 位
大阪市 7 B 冬季卓球大会 1 部リーグ 男女混合団体 A チーム 3 位
同 2 部リーグ 男女混合団体 B チーム 3 位



【陸上競技部】

大阪市中学校秋季総合体育大会 女子走り幅跳び準優勝 平尾さん (3-3)
男子 1 1 0 m Y H 3 位 岡村君 (3-2)
大阪市民陸上カーニバル 男子 2・3 年 1 1 0 m Y H 準優勝 岡村君 (3-2)

【野球部】

大阪市 3・7 B 合同野球部駅伝大会予選会 1 位 (1 月 8 日の本選出場決定)

玉出中学校部活動選抜 大阪市中学校駅伝競走大会に挑戦!!

1 1 月 1 7 日 (金) 放課後、「大阪市中学校駅伝競走大会」に出場する玉出中学校選抜チームを結成するため、運動部の生徒を対象に 3 0 0 0 m タイムトライアルが行われました。1 月 1 3 日 (土) に長居公園内周回道路で行われる駅伝大会に出場します。

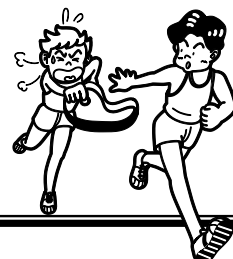
玉中生代表としての誇りを胸に、全力で「たすき」を繋いでください。

【女子 エントリー選手】

2 年 中西琳音 (陸上部)、古東愛子 (ソフトテニス部)
1 年 向田来桃 (陸上部)、駒木根琴 (陸上部)、山田佳穂 (ソフトテニス部)
竹内彩華 (ソフトテニス部)、岩木美朱 (柔道部)

【男子 エントリー選手】

2 年 寺次駿耀 (陸上部)、中上海翔 (陸上部)、山田晴摩 (野球部)
1 年 橋形涼雅 (野球部)、梶川愛翔 (野球部)、高松大樹 (野球部)、
此上哲平 (野球部)、牧野蒼樹 (野球部)、前田将希 (野球部)



1 年・此上哲平君 朝日新聞「声」欄に投稿作文掲載

1 年 3 組・此上哲平君 (野球部) の投稿が、朝日新聞「声」欄に掲載されました。

1 年生は、2 学期の総合的な学習の時間を活用し、朝日新聞・声の欄に投稿する作文づくりに取り組みました。各自が自分でテーマを決め、そのテーマに対する自分の考えや意見を 5 5 0 文字以内の作文にして投稿します。今回、此上君の野球部の活動についての投稿が採用されましたので、紹介します。

役に立つこと学べる野球部

中学生 此上 哲平 (大阪府 13)

僕は今年度から野球部に所属しています。僕は野球部で色々なことを学びました。

一つ目に学んだことは、先生や先輩、他のチームの人たちに対する礼儀です。挨拶の時は必ず立ち止まって礼をする、道具は絶対にまたがないなど、野球部として当たり前のことを教えていただきました。二つ目に学んだことは、仲間と協力することの大切さです。先輩たちと一緒にしんどい練習をして、3 年生にとって最後の大会で優勝できたことは本当にうれしかったです。一人では絶対に味わえない経験だと思います。

学んだことはたくさんありますが、特にこの二つは野球以外でもすごく役立つし、自分が大人になったら必要だと思います。練習はきつくて先生も厳しいですが、残りの 2 年間、成長できるよう頑張りたいです。 (1 2 月 2 9 日 (金) 朝日新聞朝刊「声」)